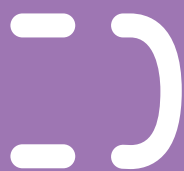


Annual Report
7th Season
(2018.10~2019.9)



Annual Report について

本報告書は事業報告書と事業計画書の2部構成としています。

対象期間は第7期(2018年10月1日～2019年9月30日)及び第8期(2019年10月1日～2020年9月30日)としています。

法人概要 [2019年9月30日末日現在]

- 名 称 認定 NPO 法人にこスマ九州
- 設立日 2012 年 10 月 11 日
- 認定取得日 2016 年 6 月 23 日 認定番号 15-6-1
- 所在地 福岡市南区塩原 4-3-6 M パレス大橋 101
- 連絡先 Tel 092-553-6408 Fax 092-981-6980 Mail info@nicosuma.net
- web ページ <http://nicosuma.net>
- Facebook <https://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu>
- Instagram [@nicosuma_kyusyu](https://www.instagram.com/nicosuma_kyusyu)
- LINE @tlk8829z
- 会員数 正会員 32 名、サポート会員 203 名、にこスマメイト 12 名
- 理 事 白石 恵子 (代表理事)、江口 尚美、大園 秀一、坂田 友、中山 秀樹、古嶋 研史、吉田 純一、井本 圭祐
- 監 事 張 光陽、東島 明子
- 運営スタッフ数 15 名
- 正味財産 5,485,740 円

■ 事業目的 (定款第3条)

この法人は、小児がん経験者とその家族などに対して、小児がん経験者の健康状態に対する悩みの解消や生活の質の向上のため、キャンプや様々なイベント及び啓発活動・就労支援等を行い、小児がん経験者の生活の質 (QOL) の向上に寄与することを目的とする。

■ 事業内容 (定款第5条)

- (1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催
- (2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催
- (3) 小児がんに対する啓発活動
- (4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業
- (5) その他、この法人の目的達成のために必要な事業

第7期事業報告

(1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催

○にこスマキャンプ 2019. 春

開催日：2019年3月30日(土)

会場：ふれあいの家南筑後(八女市)

参加人数：参加者27名、サポートスタッフ29名、運営スタッフ15名(小児がん経験者43名参加)

○にこスマキャンプ 2019. 夏

開催日：2019年8月17日(土)～8月18日(日)

会場：ふれあいの家 南筑後(八女市)

参加人数：参加者25名、サポートスタッフ25名、運営スタッフ16名(小児がん経験者41名参加)

(2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催

○にこトーク

開催日：2018年12月6日(日)

会場：天神貸し会議室(福岡市)

参加人数：参加者 12名

○にこスマ家族の集い ※荒天のため中止

開催日：2019年5月18日(土)

会場：久留米親水公園(久留米市)

○にこトーク

開催日：2019年7月7日(日)

会場：天神貸し会議室(福岡市)

参加人数：参加者 8名

(3) 小児がんに対する啓発活動

にこスマチャリティーカレンダー、オリジナルグッズ、にこスマたより vol12,13

○国際小児がん学会 開催日：2018年11月16日(金)～19日(月)

○日本小児外科学会 開催日：2019年5月23日(木)～25日(土)

○レモネードスタンド in ふくおか 開催日：2019年7月28日(日)

○リレー・フォー・ライフジャパン 2019 福岡 開催日：2019年9月7日(土)～8日(日)

(4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業

○小児慢性疾患児童等自立支援員による相談支援に関する研究報告会

[イベントレポート]

にこスマキャンプ

～小児がん経験者のための交流キャンプ～



2019年3月30日に「やすらぎ荘」で行い、27名の子どもを含む71名が参加しました。自己紹介ゲーム、オリジナルしおり作り、脱出ゲームなど盛りだくさんで充実した1日でした！

自己紹介ゲームではナンバーサークルを行いました。自分のハチマキに貼られた数字を班の人に質問しながら当てていき、最後は班で小さい順に並び数字があっているかの答え合わせをしました。質問をしていくうちに親睦が深まり、緊張もなくなって笑顔が自然とあふれていました。

午後からの創作活動ではオリジナルしおり作りをしました。画用紙にシールやペンを使い、参加者同士にメッセージをかいてもらったり班の人と会話をしながら、思い思い楽しんでいました。思い出に残るものができました。その後にこスマ病院からの脱出ゲームを行いました。『入院中に人々が凶暴化し襲いかかる事件が起こり、その原因は謎の病原菌によってゾンビになってしまっていたからというストーリーでした。』どの班も相談しながら、真剣な表情で謎を解いていました。全ての班が無事に脱出することができました！

またねの会では、班の中と全体で1日の感想を共有しました。最後にキャンプ恒例の「また会える日まで」を歌って盛り上がり、あっという間の1日でした。

今回のキャンプもたくさんの笑顔があふれる1日となりました。また、キャンプを通して新しい仲間ができたと思います！次回の夏キャンプでも元気いっぱい子どもたちと楽しい時間を過ごせたらと思います。

(運営スタッフ 小樋井 麻衣)



8月17日～18日に「ふれあいの家南筑後」で開催しました。今年も笑顔あふれる2日間のになコスマキャンプとなりました！

最初の自己紹介ゲームではじゃんけんをし、勝った人の後ろにつなっていくじゃんけん列車をしました。景品目指して、参加者全員で白熱した勝負を繰り広げていました。

ヒーローインタビューという自己紹介ゲームでは、最近ハマっていること・頑張っていることを答えていく中で班の人たちと仲良くなることができ、各班に笑い声があふれていました。

お昼は恒例のバーベキューを行いました。いつもご支援いただいているコストコの方が来て下さり、お肉や野菜を焼いて頂きました。美味しくみんなお腹いっぱいになるまで食べていました。

バーベキュー後は夜の夏祭りに向けてお店の看板作りを行いました。子どもたちを中心に看板作りを楽しんでいました！夜になり、楽しみにしていた夏祭り！今年は店番をしながら交代してお店を回るといった初めての体験を楽しんでいました。浴衣を着て回っている子をおり、とても賑やかな夏祭りとなりました。

2日目は眠たさをこらえながら、ラジオ体操をしました。朝食を食べた後、お話し会を行いました。班ごとに集まり、学校のことや将来について、班によっては恋愛の話をしていました。また、病院での思い出話では共感あえることが多く、辛い治療の中でも楽しかったことなど自分の体験をそれぞれ話合っていました。お話し会はこちらでしか話せない不安や今までの経験を伝えることのできる貴重な時間なのだと改めて感じました。

創作活動ではガーランドづくりをしました。2枚の旗に願いや目標を書き、思い思いにデザインをしていました。

キャンプの最後には毎年、「また来たい！」「キャンプで会おうね！」と笑顔で言ってくれる子ども達がたくさんいます。またになコスマキャンプはここでしか会えない友達と会える特別な場所でもあると思うので今後も参加していきたいと思います。

また春に成長した子どもたち、皆さんと笑顔で会えるのを楽しみにしています！

(運営スタッフ 小樋井 麻衣)

[イベントレポート]

にこトーク

～小児がん経験者やその家族の交流会～



2018年12月16日ににこトークを行い、12名が参加しました。自己紹介を行い「周りの人へ病気の告知」がテーマとなりました。まず周りの人に病気のことを話したか、話す人を選んだかについて意見を出し合いました。見た目に病気がある人からは、大まかに説明はしている。見た目には病気がわかりづらい人は、誰に話そうか悩んだ上、仲良くなりたい人にだけ話すようにしているという意見が出ました。

また、仕事はどうやって決めたか、職場に病気のことを伝えたかという話から、仕事を探そうにもやりたいことがなくて困っている、仕事を探すときにどういうポイントでめめたかという話題になり、社会人の経験者から、やりたくないことを探してみるのもひとつの方法なのではという意見もありました。私は、苦手なことをせず得意なことに重点をおける今の職場を選びました。職場の理解があるので、診察の時に休みしやすいです。

にこトークでは毎回参加者もテーマも変わりますが、同じような病気の経験者ということで共感できることもたくさんあり、他では具体的な話しがしにくいのでとても貴重な場です。また、きつい思いをしてもらわないために、こうした方がいいんじゃないかな、ということも伝えることができとても嬉しく感じています。

(運営スタッフ 西野 愛矢)



2019年7月7日ににこトークを行い、8名が参加しました。今回のにこトークでは「社会と経験者の理解の相違について」がテーマとなりました。最近は少なくなってきたように感じますが、”ガン＝死”のイメージが残っているのも感じます。かといって生きて根治したから全てが終了し不安や苦勞がなくなるわけではありません。治療をしたことによる後遺症や合併症、さらに再発の可能性も消えません。しかし、なかなかそのことが伝わらず、理解の違いに苦しんでいるという思いを話してくれました。私も長い時間治療を受け、社会に戻り、”今までの私”との違いに苦しんできました。体力の低下ももちろんですが、後遺症ものこり、それを必死に隠していたり、話しても理解してもらえないことも多くありました。しかし、理解してもらいたいと願うと同時に”普通でありたい”という話しも多く聞きます。どんな人でもこの矛盾したように感じる思いを理解するのはすごく難しいことだと思います。私たちがこれからを共に生きる上でどう歩み寄っていくかが最大の課題になるのかなと今回のにこトークを通じて感じました。

(運営スタッフ 水頭 可南恵)

にこスマチャリティーカレンダー・にこスマオリジナルグッズ

～小児がんに対する啓発活動～

チャリティーカレンダー 発行部数：6,500 部 寄付金額：3,105,813 円



オリジナルグッズ

オリジナルチャリティーグッズとして、ハンドタオルとトートバック、ふせんとボールペンのセットをご寄付いただいた方にプレゼントしています。

ハンドタオルは、にこスマ九州のロゴを刺繍し、とても肌触りの良い国産タオルです。トートバックが加わりました。天然コットン 100% のしっかりとした生地で斜めがけもできる 2way 仕様となっています。

第 8 期からはにこスマ九州のロゴ入りボールペンとふせんのセットにリニューアルします。ボールペンはスマホタッチ機能付きで本体が 4 色（黒芯）で、ふせんは紙マッチのようなケースに入ったかわいいカラーのビニールふせんです。半透明のふせんなので、アンダーラインのように文字の上に貼ったり、直接文字を書いたりできます。



レモネードスタンド開催に関わる支援

地域のお祭りや学生団体、社会奉仕活動グループなどが行うレモネードスタンドにウォータータンクやのぼりなどの物品の貸出などの支援を行っています。

また公益財団法人がんの子どもを守る会九州北支部と協力して「レモネードスタンド in ふくおか実行委員会」を運営しており、リーフレットの制作・配布などを行っています。



[イベントレポート]

国際小児がん学会 (SIOP) への参加 ～小児がんに対する啓発活動～



2018年11月16日～19日、に京都市で行われた国際小児がん学会 (SIOP) にブース出展いたしました。SIOP には医師や看護師などの医療者や小児がん経験者と親の会などの活動をしている方が、90 を超える国と地域から約 2,500 人も参加されました。

ブースでは、にこスマの活動を英訳したポスターや写真、にこスマのうたを流し、チャリティカレンダーなどのグッズを通して寄付を募りました。

他の国でも小児がん経験者を集めたキャンプや交流会などが行われているそうで、来場者からどのようなプログラムをしているのか、資金はどうしているのかなど質問を受けました。中には九州だけではなく、国際的に活動の幅を広げないのかという壮大なご意見もいただき、普段の活動とは違った刺激を受けました。

(事務局 井本圭祐)

日本小児外科学会でのレモネードスタンド ～小児がんに対する啓発活動～



2019年5月23日(木)～25日(土)に久留米シティプラザで行われた日本小児外科学会の会場で活動紹介とレモネードスタンドをさせていただきました。

学会会場でレモネードスタンドは初めてでしたが、多くの先生方に立ち寄っていただきご支援賜りました。今後も様々な会場でこのような機会がもてるよう活動も増やしていきたいと考えています。

(事務局 井本圭祐)

レモネードスタンド in ふくおか
～小児がんに対する啓発活動～



2019年7月28日(日)、博多駅前広場で「レモネードスタンド in ふくおか」を開催しました。この活動は、アメリカの小児がんの少女が治療法開発のための研究基金を集めるために始めたもので、福岡での開催は11回目です。今年度もにこスマ九州は共催として参加しました。

当日は運営スタッフや子ども達と一緒にレモネードやチラシを配り、小児がんへの正しい理解と募金の呼びかけをしました。テレビでの告知を見て駆けつけてくださった方もあり、暑い中スタッフの話にじっくりと耳を傾けていたいただき、大きなやりがいを感じました。同時に、小児がんについてのパネル展示と小児がんの子ども達の絵画展・写真展も行われ、こちらもたくさんの方にご覧いただきました。今回もレモネードはコストコホールセールジャパンさんにご寄付いただきました。当日は466,302円の寄付金が集まり、こちらは「公益財団法人がんの子どもを守る会」と「にこスマ九州」に寄付いたしました。

ご支援、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

(運営スタッフ 山本 美優)

リレー・フォー・ライフジャパン 2018 福岡
～小児がんに対する啓発活動～



2019年9月7日～8日にかけて海の中道光と風の広場で開催されたリレー・フォー・ライフジャパン 2019 福岡に参加しました。リレー・フォー・ライフはがん経験者(サバイバー)、家族・その他支援者(ケアギバー)の方達が参加するがんの啓発活動として、夜通し歩き続けるイベントです。

今年から開催時間が変わり時間は短くなりましたが、様々な患者会や企業・団体が参加され賑やかな雰囲気でした。7月に行なったJAMMINさんとのコラボTシャツを着て参加してくださった他団体の方もおり、とても嬉しかったです。にこスマ九州ブースではレモネードスタンドとくじびきを行い、ご寄付を募りました。ブースにはキャンプに参加してくれている子どもとご家族やサポートスタッフとして参加してくれている小児がん経験者などたくさんの方が参加してくれました。今回はにこスマ九州から2人、優秀個人賞を受賞し、記録にも残るリレーフォーライフとなりました。

(事務局 井本 圭祐)

第7期会計報告

活動計算書

(法第10条第1項関係様式例)

第7期 活動計算書

2018年10月1日から2019年9月30日まで

科 目	金 額		(単位:円)
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	130,000		
サポート会員会費	396,000		
にこスマメイト会費	4,000	530,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	8,051,047		
ボランティア受入評価益	1,353,600		
資産受贈益	173,250	9,577,897	
3 受取助成金	500,000	500,000	
4 事業収入	334,816	334,816	
5 その他の収益	29	29	
経常収益計			10,942,742
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	1,395,840		
雑給	4,000		
法定福利費	292,950		
福利厚生費	2,000		
ボランティア受入評価損	1,353,600		
人件費計	3,048,390		
(2) その他の経費			
業務委託費	84,754		
会議費	64,975		
旅費交通費	1,609,321		
食糧費	78,016		
資産受贈費用	173,250		
通信費	286,385		
消耗品費	429,364		
印刷費	1,323,501		
会場費	406,045		
広告宣伝費	0		
水道光熱費	18,614		
研修費	8,000		
諸会費	14,458		
支払手数料	16,663		
地代家賃	361,148		
賃借料	19,988		
保険料	35,850		

科 目	金 額 (単位：円)		
渉外費	10,740		
その他の経費計	4,941,072		
事業費計		7,989,462	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給与手当	880,660		
法定福利費	110,007		
福利厚生費	7,130		
人件費計	997,797		
(2) その他の経費			
業務委託費	120,000		
旅費交通費	60,960		
通信費	137,242		
消耗品費	179,782		
水道光熱費	94,428		
支払手数料	4,644		
地代家賃	238,852		
賃借料	450		
租税公課	0		
その他の経費計	836,358		
管理費計		1,834,155	
経常費用計			9,823,617
当期経常増減額			1,130,249
Ⅲ 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
2 決算調整益		400	400
Ⅳ 経常外費用		0	0
当期正味財産増減額			1,130,649
前期繰越正味財産額			4,366,215
次期繰越正味財産額			5,485,740

※職員の従事時間数に応じて、地代家賃及び給料手当、法定福利費を事業費と管理に按分しています。

貸借対照表

2019 年 9 月 30 日現在 (単位 : 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】 現金及び預金 立替金	5,524,904 6,135	【流動負債】	
		未払金	22,263
		前受金	3,000
		預り金	20,036
		負債の部 合計	45,299
		正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産	4,366,215
		当期繰越正味財産増減額	1,119,525
		正味財産の部 合計	5,485,740
資産の部 合計	5,531,039	負債及び正味財産合計	5,531,039

第8期 事業計画

【年間スケジュール】

2019年11月	11月3日	12月7日
●にこスマチャリティーカレンダー 500円以上ご寄付いただいた方へ入院中やにこスマキャンプに参加した子ども達が描いた作品を集めて制作したカレンダーをプレゼントいたします。 ●にこスマたより vol.14	●にこスマ家族の集い 病気を経験した子どもと、ともに病気に取り組む家族が集う場です。BBQ やレクリエーションを通して家族同士の交流や 家庭内の絆を深めることを目的とします。	●にこトーク 17歳以上の小児若年性がん経験者のための茶話会です。それぞれが抱える悩みや不安、日々の出来事などの話を同じ仲間だからこそ気楽に語り合える場所です。
2020年3月22日	5月	7月
●にこスマキャンプ 2020. 春 小児がん（またはそれに準ずる病気）を経験した子ども達の交流キャンプです。自然の中での活動や団体行動での楽しさを体験する場を提供し、同じ経験を分かち合う仲間との友達づくりを目的としています。	●にこスマ家族の集い	●にこトーク ●にこスマたより vol.15
8月	8月22日～23日	9月
●レモネードスタンド in ふくおか 小児がんに対する啓発活動してレモネードの配布や絵画展募金活動を行います。	●にこスマキャンプ 2020. 夏	●リレー・フォー・ライフ がん患者とその家族・支援者らががん征圧に向けて夜通しチームで歩き勇気をと希望を分かち合うイベントです。にこスマ九州はチームとして参加しています。

【啓発活動】



小児がんの啓発と活動資金の調達のため、支援自販機の設置とにこスマオリジナルグッズやチャリティーカレンダーでの啓発活動を行います。

支援自販機については、売上の一部がコカ・コーラウエストジャパン様より寄付されます。支援場所の提供または設置していただける場所がありましたらご連絡をお願い申し上げます。

なお設置については新設または増設に限らせていただきます。



第 8 期 活動計算書 (予算)
2019 年 10 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日まで

科 目	金 額 (単位 : 円)		
I 経常収益			
1 受取会費	590,000		
2 受取寄付金	8,550,000		
3 受取助成金	700,000		
4 事業収入	470,000		
5 その他の収益	100		
経常収益計			10,310,100
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	4,140,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	100,000		
会議費	75,000		
旅費交通費	1,630,000		
通信費	290,000		
消耗品費	850,000		
印刷費	1,360,000		
広告宣伝費	20,000		
食糧費	150,000		
会場費	580,000		
研修費	80,000		
諸会費	30,000		
賃借料	30,000		
水道光熱費	25,000		
保険料	55,000		
渉外費	35,000		
支払手数料	15,000		
租税公課	100,000		
資産受贈費用	200,000		
その他の経費計	5,625,000		
事業費計		9,765,000	
2 管理費			
(1) 人件費	400,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	120,000		
会議費	5,000		
旅費交通費	200,000		
通信費	120,000		
消耗品費	200,000		
印刷費	20,000		
地代家賃	630,000		
賃借料	15,000		
水道光熱費	60,000		
渉外費	50,000		

科 目	金 額 (単位：円)		
保険料	10,000	1,850,000	11,615,000
支払手数料	10,000		
雑費	10,000		
その他の経費計	1,450,000		
管理費計		1,850,000	11,615,000
経常費用計			△ 1,304,900
当期経常増減額			0
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			△ 1,304,900
当期正味財産増減額			5,485,740
前期繰越正味財産額			4,180,840
次期繰越正味財産額			

※受取寄付金にはボランティア受入評価益、資産受贈益が含まれています。

また事業費の人件費にボランティア受入評価損が含まれています。



小児がん経験者のための支援団体
にこスマ九州